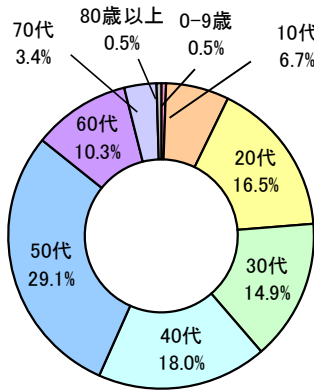


特別展「ポンペイ」

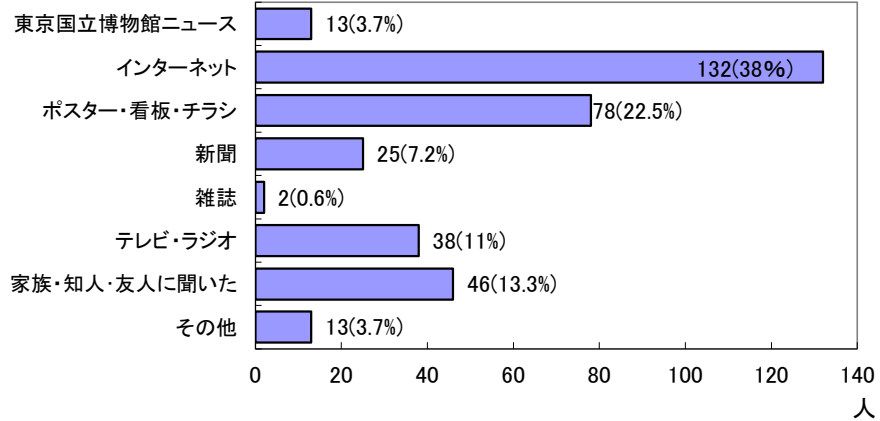
アンケート集計結果

開催期間：令和4年1月14日（金）～4月3日（日）（70日）
 総入館者数：197,700人
 回答者数：390人

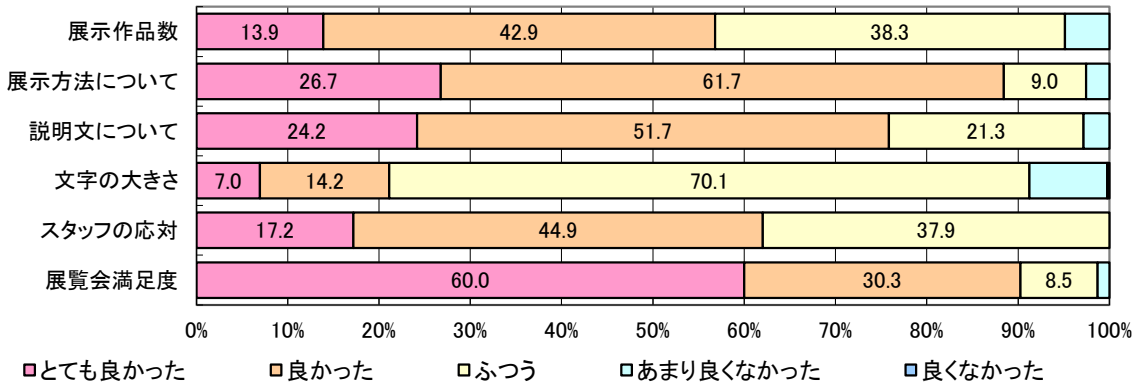
①アンケート回答年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・遺跡の再現が非常に魅力的でよかった。
- ・写真撮影可能な点がよかった。
- ・展示を通してポンペイの発達した文化に触れることができ、実際にポンペイを訪れたいと思った。
- ・見ごたえがあり楽しかった。
- ・作品だけでなく展示空間を含めて楽しむことができた。
- ・写真撮影可のため立ち止まる人が多かった。
- ・導線がわかりにくい。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品	4.9	0.0
展示方法	2.6	0.0
説明文	2.8	0.0
文字サイズ	8.5	0.3
スタッフの対応	0.0	0.0
展覧会の満足度	1.3	0.0

(%)

ポンペイは紀元後79年、イタリアのナポリ近郊のヴェスヴィオ山の大規模な噴火により火山噴出物に飲み込まれたローマ帝国の都市で、発掘は18世紀に始まり、現在まで続いています。本展覧会では、壁画、彫像、工芸品の傑作から、食器、調理具といった日用品にいたる発掘品を展示することで2000年前の都市社会と豊かな市民生活をよみがえらせました。

本展覧会中に、本展を観覧しアンケートに答えた90.3%の方から「とても良かった」「良かった」との好意的な意見が寄せられました。「遺跡の再現が非常に魅力的でよかった」、「作品だけでなく展示空間を含めて楽しむことができた」というご好評の声を多数いただきました。また展覧会を通して「ポンペイを実際に訪れたい」というご意見も多数お寄せいただきました。

また、展示室内の写真撮影に対しては好意的なご意見をいただく一方で、撮影音を抑えてほしい等のご意見も寄せられました。

今後も来館者の皆様よりお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。